

生き・活き

発行
 尼崎市立 地域総合センター上ノ島
 指定管理者
 社会福祉法人いきいきのびのび
 〒861-0812 尼崎市南塚口町 8-7-25
 ☎ 06-6429-7640
 ☎ 06-6429-7644
 🌐 kaminoshima.org
 ✉ info@kaminoshima.org

人権問題講演会

『日常に埋め込まれた差別(マイクロアグレッション)』

みなさんは「マイクロアグレッション」という言葉を聞いたことがありますか。「また小難しい横文字を使って…」と敬遠するそのアナタ。これは難しい話でもなんでもなく、日常的に、誰にでも関わり得る問題なのです。

例えば、「女性なのに管理職なんてすごいですね」という言葉に対してどのような印象をもつでしょうか。マイクロアグレッションとは、決めつけや思い込みで発せられる言葉で無意識に他者を傷つけてしまう行為です。それは自覚のない偏見に基づくものが多く見られます。偏見は誰にでもあるものですが、それが誰かを傷つけたり差別に繋がらないようにしなければなりません。そのために何が出来るのか、一緒に考えてみましょう。

日時:12月10日(火) 午後1時30分~3時
 会場:センター(集会室) ≪土足厳禁≫

※ 備え付けのスリッパをご利用いただくか、上履きをご持参ください。

対象:テーマに興味のある方先着 60人
 申込期間:10月25日(金) 定員になり次第、締め切りとなります。
 申込方法:来館・電話・ファクスにてお申込みください。
 その他:あま咲きコイン事業

SDGs ポイント対象の事業(50ポイント付与)

◎要申込 ◎参加無料 ◎手話通訳あり



講師:北川 知子さん
 (NPO 法人とんだばやし
 国際交流協会 理事長)

2024年度 青少年交流事業

秋の子どもまつり 『どんぐりまつり』

日時:11月9日(土) 午後2時~4時
 場所:センター ※ 晴天時はグラウンド、雨天時は集会室 ≪土足厳禁≫
 内容:どんぐりや松ぼっくり等を使って、工作・ゲームをしよう!
 対象:小学1年生~中学3年生 (乳幼児は保護者同伴で参加可能)
 定員:特になし
 申込み:不要



お知らせ

11月の開館土曜日は9日(土)・16日(土)です。





11月の事業案内



◀健康教室

「転倒しない為の下半身の強化」▶

日時：11月13日(水)

午前10時～11時30分

内容：楽しく下半身の体操をして、転倒しない身体を作りましょう！

場所：センター(集会室) 《土足厳禁》

対象者：原則65歳以上の高齢者

定員：25人(先着)

参加費：無料

申込期間：11月5日(火)～定員に達するまで

申込方法：来館・電話・ファクスにて

その他：あま咲きコイン事業SDGsポイント対象の講座です。(10ポイント付与)

◀「スマホの使い方講座」▶

日時：11月22日(金)

午後1時30分～3時30分

場所：センター(会議室1・2)

対象者：原則65歳以上の高齢者

定員：若干名(先着)

参加費：無料

申込期間：11月11日(月)～定員に達するまで

申込方法：来館または電話にて。

※5人までキャンセル待ちで受付します。

その他：あま咲きコイン事業SDGsポイント対象の講座です。(50ポイント付与)

◀高齢者居場所事業(いきいき)▶

日時：午前10時～午後4時【入れ替え制】

※正午～午後1時は一度退室していただきます。

※土曜日・日曜日・祝祭日は実施しません。

場所：センター(いきいきルーム)

参加費：無料

対象者：原則65歳以上

定員：同時に最大10人(尼崎市内在住)

申込方法：当日、直接来館。

予約はできません。

◀すこやかクラブ(子育て世帯居場所)▶

日時：月曜日～金曜日【入れ替え制】

午前10時～12時/午後1時～4時

※終了時刻には必ず全員退室していただきます。

場所：センター(すこやかルーム) 《土足厳禁》
グラウンド(午前のみ)

参加費：無料

定員：5組(先着)

対象者：0歳児から就学前の乳幼児とその保護者

申込方法：当日、直接来館。予約はできません。

◀ちいちゃんのえほんひろばと

芸術の秋「楽器」をつくろう!▶

日時：11月8日(金)午前10時～11時

内容：えほんのよみきかせと

簡単な工作(楽器づくり)

場所：すこやかルーム 《土足厳禁》

講師：絵本講師の川面 ^{かわめん} ^{ちづえ} 千鶴江さん

対象者：0歳児から就学前の乳幼児とその保護者

定員：5組(先着) ◎予約不要 ◎無料

*原則毎月第2金曜日

午前10時～11時で実施予定!!

* (通称:ちいちゃん)による絵本の読み聞かせを行います。お子さんと一緒にたくさんの絵本にふれてみませんか?



◀高齢者食事サービス▶

お弁当の「配食」

日時：毎週火曜日

地区内にお住まいの

独居高齢者等の方へ

週1回、お昼のお弁当の

「配食」(1食400円)を行っています。



新規利用者
随時募集中

お悩み事をお聴きします

当センターでは皆様のお悩み事を聞いています。お話を聞いて、ご助言をしたり、必要に応じて関係機関と連携したりします。相談内容の秘密は守りますのでぜひご利用下さい。

資源回収

9日(土) 午前10時～

当日に指定の場所(黄色の看板)周辺に出して下さい。※事前のお預かりはできません。

かみのしま日記

～地域総合センター上ノ島でおこなった事業の一部をお届けします♪～



アメーバブログ

にて事業の報告を掲載中!

← QRコードを読み取ってチェック!
(URL: ameblo.jp/kaminoshimacenter/)

10月2日(水) 文化祭記念講演会「誰もが『自分』を生きる力を～人権が尊重される多様性社会をめざして～」

10月2日(水)、46人の方にご参加いただきました。講師は三木幸美さん(公益財団法人とよなか国際交流協会 事業主任)です。

「多様性社会を作るのは私たちが何をを選ぶかという選択の一つ一つの積み重ねだと思っています。」と説明され、「どんなときに何をすべきなのか、迷いますよね。私自身もそうでした。どんな立場の人であっても、誰もが自分をきちんと適切に力を発揮して生きる方法を皆さんと一緒に考えられたらいいなと思っています。」と講演会が始まりました。

よく耳にする「マイノリティ」という言葉は社会的少数派とも言われていますが、必ずしもかわいそうで生活に困っている状態ではないそうです。今、この社会において困難な状況に追いやられる可能性がある、又は困難な状況に追いやられてしまっている状態であると説明されました。

講話の途中で〇×クイズや三択クイズをしたり、さまざまな実例を交えながら、真剣に考えたり、笑いあったり…リラックスしたムードがあふれる講演会でした。

次に、講師は自分の生い立ちも含めた話を始めました。無戸籍・無国籍児に至った経緯や、母親が識字学級に通い始めたことで変わったこと、部落の地域の中で育ったことなど。たくさんの人と接する中で、思いやりだけではなく、「違い」を知り合うことが必要だと感じたそうです。どのくらい違うのかを理解することで、おのずと私はこうであると自覚できるこれがとても大事だと言われていました。人権についての知識を持っていれば、おかしいと思ったらちゃんと行動を起こせる、誰も寝ないという状態が成立していれば、傷つけられる人がより遠くに追いやられたり、より深いところに押し込められたりすることがなくなるのではないかと思う。「マイノリティであってもマジョリティであっても、自分にできることや自分が持っている力というものをちゃんと持ち寄ることができる、ちゃんと発揮することができる、そんな多様性社会を目指したいと思います」と締めくくられました。



9月6日(金)～
10月4日(金)
短期講座教室
楽しい絵手紙(全5回)



9月18日(水)
お月見をたのしもう



9月28日(土)
MAPPY「ボールで
アイス作り!」



10月2日(水)～
4日(金)
布ぞうり作り



10月7日(月)
10月のおたんじょう会



10月10日(木)
のびのび畑「いもほり」

わくわく

TEL 6439-6969
保育園

わくわくフェスティバル!

10月12日(土)に実施しました。乳児クラスでは、日ごろ室内で行っているサーキットや、ふれあい遊びに最適なわらべうたの紹介をしました。いつもは保育者にしてもらっている“わらべうた”を、保護者の方々にしてもらえるいい時間となりました。“わらべうた”は、スキンシップが取れることで情緒の安定につながります。それ以外にも、身近な大人と身体の部位に触れ合うことによって感覚を刺激し、鼓動に合わせて体を動かすことで運動機能が活発になって発達を助けてくれます。遊びながらルールを学べたり、聞く力・リズム感・聴覚を育ててくれます。ぜひ、ご家庭でも取り入れて欲しい“わらべうた”です!幼児クラスは、ホームに分かれてたくさん体を使ったゲームを楽しみました。内容は子どもたちと考えたので、子どもたちも当日を楽しみにしていて、プログラムの案内用紙も、年長児が中心となって作り上げていました。また、ホームカミングデーとして、昨年度卒園した1年生を招待しました。一緒に保育園で遊んできた、お兄さんお姉さんに会えて子どもたちも大喜び♪楽しい時間をすごせました。



上の島文化祭「わくわくミュージアム」

地域総合センター上ノ島では、25日からは作品などの展示が始まり、保育園からも、園で飾っている作品の様子を写真などを使って展示させていただきます。文化祭前後の1週間くらいは、保育園の多目的スペースやプレイルームや階段などに「わくわくミュージアム」として子ども

たちの描いたものや作ったものを展示していますので、是非見ていただきたいと思います。

11月のわくわくひろば(子育て支援)



- いずれも1時間程度を予定しております。事情により内容など変更になる場合がありますので、ご了承下さい。
- また、園庭開放は随時受け付けております。事前に園に連絡をいただき、ご利用ください。利用時間は9時30分～11時になります。

申込必要(1週間前まで)参加無料。問合せはわくわく保育園まで。

7日(木)10:00～身体測定・子育て相談

看護師による身体測定を行います(生後3か月～)

14日(木)10:00～食育のお話

保育園の栄養士が子どもの食事で大切なこととお話します。お子様のお食事でお悩みなどあれば相談もしていただけます。

21日(木)9:30～梅谷美子さんのわらべうたあそび(乳児)*幼児対象10:15～

色んなわらべうたを親子で楽しみましょう!

28日(木)10:00～和太鼓演奏

伊丹響たいこ同好会のみなさんがきてくれます。

迫力のある和太鼓の響きを楽しみましょう。

11月27日(水)13:00～14:45

コミュニティカフェ わくわく(子育て中の方の対象となります) 事前予約の必要はありません。お気軽にお立ち寄りください。



活動登録団体 絵手紙こすもすの会



絵手紙は「上手ね」「いいね」と評価されることを期待するものではなく、一人の人に宛てた手紙。かいて楽しい、届けた相手が喜んでくれる。人と繋がる、ふれあうことが目的で、生涯続けられることのできる趣味です。

毎月第2・4火曜日午前10時から、メンバー10人が集まり和気あいあいとかいています。今回【会結成10年を記念して】、『心をつなぐ絵手紙展』をおこないます。

と き:11月8日(金)~10日(日) 午前10時~午後4時

※但し、8日(金)は午後1時~

会 場:尼崎市女性センタートレピエ 1F ギャラリー

(尼崎市南武庫之荘 3-36-1/06-6436-6331)

入 場:無料



多くの方に見ていただき、「手がきのぬくもり」を感じていただき、楽しそうと思ってもらえれば幸いです。

《問い合わせ》 三阪:090-2355-0782

小山:080-5317-3715



.まだまだ着られる.
子ども服
寄付してください



新生児~160 cm

洗濯済み

シミや毛玉の少ないもの

ふくふく@スペース

尼崎市西立花町 4-1

今北団地 3号棟 204号

※104号室に声をかけてね!

午後1時~7時

(午前中は相談に応じます)

すこやかプラザ

(回収協力施設)

尼崎市七松町 1-3-1

午前9時~午後5時

※水曜日休み

地域総合センター上ノ島

尼崎市南塚口町 8-7-25

毎月第1・2・4金曜日

午後6時~7時

※上記日時以外は不可

いただいた衣服は必要なお家庭の子どもさんに手渡します。

子ども用品も受け付けています。

【問い合わせ先:ふくふく@スペース】 電話:090-8729-3903 (城田)



FUKUFUKU_D